

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

コミュニティ スクール

NO. 3 0

# C S 通信

2 0 2 5 年 4 月 3 0 日  
発行：布水中学校運営協議会  
布水中学校校長 若狭朋幸  
地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹



## 4月7日 「入学式」

中庭の桜も満開になり、とても暖かい入学式となりました。

310名の新入生を迎え、生徒数が、847名で、総学級数が26学級のとても大きな中学校となりました。

学校長あいさつの中で、「歓喜、そして・・・」というフレーズが私の中に残りました。『歓喜』というテーマは、在校生の中では定着していると思います。今年度はさらにその先。生徒や職員が「歓喜、そして・・・」この「そして・・・」で何が見えてくるのか、ワクワクします。

そして、学校運営協議会として、これまで通り『笑顔で登校、笑顔で帰宅』をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり」のスローガンのもと活動していきます。



4月18日

第1回 学校運営協議会が行われました。

校長先生から、今年度の学校経営方針を説明していただき、委員による質疑応答や意見交換を行い、令和7年度 布水中学校 経営方針は、委員全員一致で承認されました。

今年度のコンセプト

### 『 歓喜と緩急 そして・・・ 』

前年度は、『歓喜』というキーワードが学校中に浸透したと感じました。今年度は、さらに進んで、「そして・・・」生徒や職員、保護者がこの・・・に何を入れ込んでくのか、一人ひとり考えて行動することで、自己肯定感がますます上がってくるような気がします。

ワクワクが止まらない、塚本です。

野々市市立の学校は、コミュニティースクールを取り入れ、4年目がスタートしました。これまで活動して、まだまだ認知されていないと感じる制度ですが、地域の皆様にご協力いただけるよう「CS通信」にて、情報を発信いたしますのでよろしくお願いします。コミュニティースクールについては、こちらを参考にしてください。



「学校と地域でつくる 学びの未来」 <https://manabi-mirai.mext.go.jp/>

## 「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

地域学校協働活動推進員 布水中学校担当の塚本 茂樹です。

この「CS通信」はコミュニティースクールとして、活動したことや活動していきたい事を含め私自身が中学校内で、感じたことを保護者や地域の皆様へ発信していきたいと思います。

もちろん、中学校という教育機関の中で起こることですので個人情報などには充分配慮し、学校長の許可を得たもののみを発信しています。

お問い合わせは

布水中学校運営協議会

地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹

E-Mail :

[fusuityu\\_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp](mailto:fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp)

まで、メールでお願いします。